

実施集団

- 発 荷 主：住友ゴム工業株式会社白河工場
- 運送事業者：元請：S R I ロジスティックス株式会社白河センター、実運送：株式会社昇栄
- 荷 種：自動車タイヤ

課 題

- ✓ 乗用車用タイヤはすべて手荷役により積卸しをしていることから、荷役作業時間の短縮が課題。

輸送架台の活用

＜ 改 善 結 果 ＞ 荷役作業時間の削減により拘束時間を削減

トラック	実施前		実施後	短縮効果
拘束時間(推定)	6時間29分	➡	4時間01分	△2時間28分

- ※ 運送事業者イ（実運送）の積込み時間から業務完了時間までを拘束時間（推定）として対比
- ※ 輸送架台を活用することにより、荷役作業時間の大幅削減が可能。また、運転者の負担軽減に繋がる

拘束時間（推定）



約 2 時間 30 分の短縮

※実現するための課題：積載効率の大幅な低下（▲44%）により、輸送コストの増加